

- 協議完了時
- 変更時
- 工事完了時

建築物の名称 (仮称)千代田区神田神保町1-1建替計画

建物用途 事務所, 物販店舗, 飲食店, その他(駐車場)	敷地面積 1,744.31 m ²
建築物の所在地 東京都千代田区神田神保町一丁目 1,9,10,13,14,15,25,26	建築面積 1,238.64 m ²
竣工日 2026年1月23日	延床面積 12,546.62 m ² : 計算対象 12,546.62 m ²
	階数 地上 13階 地下 0階
	構造 S造, その他(CFT造)

省CO2効果

削減率
32 %

優良環境建築

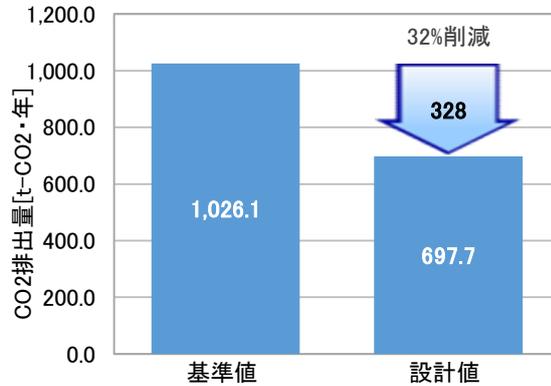


省エネルギー基準

基準一次エネルギー消費量 20,942.1 [GJ/年]
 設計一次エネルギー消費量 14,240.6 [GJ/年]
 BEI(設計値/基準値) 0.68

CO2排出量

基準値 1,026.1 [t-CO2・年]
 設計値 697.7 [t-CO2・年]
 削減量 328 [t-CO2・年]
 削減率 32.0 %



省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機(中央熱源)
- 変流量制御(中央熱源)
- 大温度差送水(中央熱源)
- 変風量制御(中央熱源)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:建物全体)
- 人感センサ (範囲:トイレ、給湯室、避難階段、付室、1Fメールコーナー)
- 明るさセンサ (範囲:事務室)
- スケジュール制御 (範囲:エントランス・廊下・外構)
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
- 複層ガラス
- 庇・ルーバー・バルコニー
- 外壁高断熱化

面的エネルギー活用

- 地域冷暖房(DHC)の導入
- 地域冷暖房(DHC)の受入
- 熱融通
- 電力融通
- AEMS
- その他

浸水対策

- ハザードマップエリア内
- 浸水リスクの低い場所への電気設備の設置
- 出入口等における止水板の設置
- その他

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 緑の量・質の確保、生態系への配慮
- 被覆対策
- 水循環